

コスト効率よく運用環境を統合



「CentOS から Red Hat Enterprise Linux への移行には目を見張るような驚きがありました。ソフトウェアのインストールとアップデートには何の苦勞もなく、必要なものはすべて揃っており、すべてがうまくいきました。楽しかったです」

Frank Miedreich 博士
Studiosus Reisen München
GmbH ITK 部門責任者

グローバルなハイブリッドクラウド・インフラストラクチャを Red Hat Enterprise Linux で標準化し、20 万を超えるシステムを CentOS Linux から Red Hat Enterprise Linux 9 に移行した [Salesforce の事例](#) をご覧ください。

信頼性の高い革新的な共通プラットフォーム上でアプリケーションを開発、テスト、デプロイ

多くの組織はコスト削減のために、本番環境とは異なる環境でアプリケーションを開発およびテストしています。たとえば、CentOS Linux® は、最終的に Red Hat® Enterprise Linux をベースとする本番環境に導入されるアプリケーションの開発とテストによく使用されています。総合的な利便性と無料で取得できることから、組織の開発環境に CentOS Linux が選ばれるケースは多々あります。それでも、このアプローチは本番において問題を招きかねず、開発者は生産性を十分に発揮するために必要なツール、リソース、サポートを得ることもできません。また、CentOS Linux 7 のサポート終了に伴い、こうした組織がアップデート、パッチ、新機能を引き続き受け取るためには、開発環境を新しいオペレーティングシステムに移行する必要があります。

共通のオペレーティングシステムを開発、テスト、本番環境に採用することで、新しいアプリケーションの稼働開始までの時間を最適化し、稼働時の非互換性や問題発生リスクを低減できます。Red Hat Enterprise Linux は、ハイブリッド環境やマルチクラウド環境に対応するインテリジェントなプロダクショングレードの運用基盤であり、組織全体での標準運用環境 (SOE) の構築に最適な選択肢です。開発チームと IT 運用チームは、Red Hat Enterprise Linux で標準化することでメリットを享受できます。開発者はより信頼性の高いセキュリティ重視のオペレーティングシステム、より大規模なエコシステム、アプリケーションを迅速に構築およびデプロイするための幅広い言語と開発者用ツールに簡単にアクセスできます。同時に、IT 運用チームはプロセス、ツール、テクノロジーを最適化して時間を節約し、一貫性を向上させ、IT リスクを軽減できます。そして、CentOS Linux は Red Hat が公開したソースから派生したもので、組織のチームは今までと同じスキル、技術、要素の多くを引き続き使用でき、ビジネスを前進させるために必要な機能、ツール、サポート、価値を得られます。

Red Hat は、CentOS Linux 7 システムを Red Hat Enterprise Linux にシンプルかつスムーズに移行できるように、無料および低コストのサブスクリプションのほか、効率的な変換ツールをご用意しています。

追加のコストをかけずに Red Hat Enterprise Linux 上で開発

Red Hat Developer サブスクリプション (チーム用) は、対象となる企業の開発者に対し、Red Hat Enterprise Linux への効率的で便利な無制限のアクセスを無料で提供します。このサービスにより、組織は既存の IT 予算に影響を与えることなく、革新的で信頼性の高い同じプラットフォーム上で開発環境と本番環境を標準化できます。このサブスクリプションには、開発作業向けの Red Hat Enterprise Linux へのアクセス、開発者向けのセルフサポートリソース、継続的なセキュリティアップデートとパッチ、一般的な規格への準拠、Red Hat Insights が含まれ、どれにも追加のコストはかかりません。すべての開発者ノードが単一の組織用サブスクリプションで追跡されるため、管理が簡単です。また、Red Hat Cloud Access を介して、選択した物理環境、仮想化環境、クラウド環境に、開発用に Red Hat Enterprise Linux をデプロイできます。

手頃な価格のソリューションで CentOS Linux 7 から迅速に移行する

Red Hat は、組織の IT 投資を最大限に活用できるように、低コストおよび無料のさまざまなサブスクリプションを提供しています。

本番環境:

- ▶ [Red Hat Enterprise Linux for Third Party Linux Migration](#)
- ▶ [Red Hat Enterprise Linux for Microsoft SQL Server Workload Migration](#)

開発環境:

- ▶ [Red Hat Developer サブスクリプション \(チーム用\)](#)
- ▶ [Red Hat Developer サブスクリプション \(個人用\)](#)

学術団体およびオープンソース・コミュニティ:

- ▶ [Red Hat アカデミックプログラム](#)
- ▶ [Red Hat オープンソース・インフラストラクチャ・サブスクリプション](#)

Red Hat Developer サブスクリプション (チーム用) は、品質エンジニアリング (QE)、本番環境にデプロイする前のパフォーマンステストと機能テストのほか、継続的インテグレーション・インフラストラクチャやその他の内部テストなど、特定の開発ユースケースに利用できます。Red Hat Developer サブスクリプション (チーム用) で使用できる開発ユースケースについて詳細をご覧ください。

本番環境で Red Hat Enterprise Linux にワークロードをコスト効率よくデプロイ

[Red Hat Enterprise Linux for Third Party Linux Migration](#) は、CentOS Linux 7 を使用しているユーザーに、本番環境およびその他の開発以外のユースケースに対応できる、価格競争力のあるサブスクリプションを提供します。オンサイトデータセンターやパブリッククラウドで利用でき、Red Hat Enterprise Linux Server への低コストのアクセス、高可用性機能、および Red Hat Enterprise Linux 7 への迅速な移行を支援する Convert2RHEL ツールが含まれています。また、変換後の Red Hat Enterprise Linux 8 または 9 への移行にさらに時間を必要とする組織向けに、最大 4 年間の延長ライフサイクルサポート (ELS) も含まれます。このサービスの詳細については、「コスト効率の高いソリューションで CentOS Linux 7 から迅速に移行する」をお読みください。

Convert2RHEL で Red Hat Enterprise Linux への移行を簡単に

Convert2RHEL ツールによって、CentOS Linux 7 システムを Red Hat Enterprise Linux 7 システムにインプレースで変換できます。Convert2RHEL を使用すると、既存のカスタマイズ、構成、設定、結果を維持したまま Red Hat Enterprise Linux 7 のサポート対象インスタンスに移行できます。このツールは RPM ベースの Linux ディストリビューションで動作し、CentOS Linux および Oracle Linux からの変換に対して完全にサポートされています。

今すぐ始める

CentOS Linux のサポート終了は、クラウドの取り組みをより適切にサポートするオペレーティングシステムへ移行する機会となります。Red Hat では、費用対効果の高い方法で効率的に、シンプルに、より低コストで Red Hat Enterprise Linux に移行するための方法を複数ご用意しています。

前進するためのソリューションを red.ht/centos で選択しましょう。



Red Hat について

エンタープライズ・オープンソース・ソフトウェア・ソリューションのプロバイダーとして世界をリードする Red Hat は、コミュニティとの協業により高い信頼性と性能を備える Linux、ハイブリッドクラウド、コンテナ、および Kubernetes テクノロジーを提供しています。Red Hat は、クラウドネイティブ・アプリケーションの開発、既存および新規 IT アプリケーションの統合、複雑な環境の自動化および運用管理を支援します。受賞歴のあるサポート、トレーニング、コンサルティングサービスを提供する Red Hat は、フォーチュン 500 企業に信頼されるアドバイザーであり、オープンな技術革新によるメリットをあらゆる業界に提供します。Red Hat は企業、パートナー、およびコミュニティのグローバルネットワークの中核として、企業の成長と変革を支え、デジタル化が進む将来に備える支援を提供しています。

- f fb.com/RedHatJapan
- 🐦 twitter.com/RedHatJapan
- in linkedin.com/company/red-hat

アジア太平洋 +65 6490 4200 apac@redhat.com	インドネシア 001 803 440 224	マレーシア 1 800 812 678	中国 800 810 2100
オーストラリア 1 800 733 428	日本 03 4590 7472	ニュージーランド 0800 450 503	香港 800 901 222
インド +91 22 3987 8888	韓国 080 708 0880	シンガポール 800 448 1430	台湾 0800 666 052